

スカウトニュース 復刊第6号
2016年1月1日発行

SCOUT NEWS



第23回世界スカウトジャンボリーが開催

和 a Spirit of Unity
(wa)



世界 152 カ国から 3 万 3838 人のスカウトが、山口県きらら浜に集い、第 23 回世界スカウトジャンボリーが開催されました。本派スカウト指導者会に所属する団からも多くのスカウトが参加し、世界中のスカウトと交流を深めました。



ブース運営

スカウト指導者会では、信仰奨励ゾーンに浄土真宗本願寺派のブースを出展し、多くのスカウトに、親鸞聖人のご生涯、浄土真宗のみ教え、西本願寺の事等を紹介しました。



33,838 people

スカウトニュース SCOUT NEWS

全体行事「宗教儀礼」

2015年8月2日



第23回世界スカウトジャンボリー 全体行事「宗教儀礼」におけるご門主様お言葉

本日は、第23回世界スカウトジャンボリーにおける宗教儀礼によ
うこそご参加くださいました。

70年前の8月に、日本の広島と長崎に原子爆弾が投下され、そして、
第二次世界大戦が終わりました。この戦争によって、世界各地で多く
の方が亡くなりました。

皆さんは、このジャンボリー期間中広島で、平和について学ばれま
す。しかし戦争の悲惨さを学ぶだけでは、平和にはなりません。

第二次世界大戦が終わっても、世界各地で戦争やテロが起こっています。
それだけでなく、他者を侮辱し、傷つけ、権利を奪い取るという、人の尊厳を傷つける行為は、世界各
地でなくなることがありません。

私たちは、自分自身の信仰を大切にすると同時に、お互いの宗教を知り、尊重することによって、平
和な社会の実現に向けて協力していくことができます。

ジャンボリー期間中、各国からの派遣隊の方と交流を深めてください。そして、皆さんが今住んでい
る場所へ帰られてからは、まず、皆さんと親しい人が平和に暮らせるように努力をしてください。努力
しなければ、平和な社会を築くことはできません。一人ひとりが努力することによって、必ずそれが大
きな力となります。

この宗教儀礼を、平和な社会を築く第一歩といたしましょう。

2015年8月2日

浄土真宗本願寺派門主
ボーイスカウト日本連盟特別顧問
大谷光淳

世界仏教スカウトのつどい

主催：日本仏教スカウト協議会



次 第

- 一、開式の辞
- 一、総礼
- 一、導師入場
- 一、讃歌「みほとけは」 斉唱
- 一、供灯・供華
- 一、導師焼香
- 一、三帰依
- 一、勤行（讃佛偈・念仏・回向）
- 一、法話
- 一、平和宣言
- 一、総礼
- 一、恩徳讃
- 一、閉式の辞

（「世界仏教スカウトの集い」） 平和宣言

先の第二次世界大戦終結からちょうど70年の節目にあたる本年、世界で唯一の被爆国である、ここ日本で世界中の仲間とともに「世界スカウトジャンボリー」が開催されることに深い意義と熱い願いを感じております。

しかし、この70年間、私たち人間は、国や民族、文化、宗教の違い等によって他者を侮辱し、傷つけ、権利を奪い取るような争いの絶えない歴史と生活をくり返してきました。

ここに「第23回世界スカウトジャンボリー」に集う私たちは、仏さまの子として、豊かな自然の世界に息づく生きとし生けるすべての“いのち”を大切に、「自分を大切にすることは、他のいのちを尊重すること」を胸に刻み、仏さまからいただいた自由で平等な“いのち”を生き生きと生きていくことを誓います。

そして、人間を軽んじ、他者の“いのち”を奪いとり、すべての行為を否定し、仏さまの教えを聞き続けることを通して、民族、文化、宗教の違いを認め、国家や戦争を超えた、豊かで平和な社会の実現にむけて、世界中のすべての人々と歩みを共にすることをここに宣言いたします。

2015年8月2日
日本仏教
スカウト協議会
Japan Buddhist
Scout Conference

世界仏教スカウトの集い参加者一同



伯国別院(ブラジル)・スカウト45周年記念によせて

宮崎 シルビオ (ブラジルスカウト連盟
サンパウロ第 67 団 団委員長)

ブラジルに本願寺スカウトが誕生し、平成 25 年に 45 周年を迎えました。

45 年前は数人しかいなかったメンバーが、現在は 119 名と大きなグループとなりました。これは、育成会はじめ父兄方々のご理解のもと、活発な活動を続けてきたからでしょう。

今後も本願寺スカウトとして、楽しい活動を続けていきます。

元指導者および皆様に感謝いたします。

センプレ・アレルタ

そして……

今夏、山口県で開かれた世界スカウトジャンボリーに南米開教区のスカウトが来日し、ご門主様とご面接されました。



結成当時



現在のメンバー



■ 仏教章修得者名簿一覧

2014（平成26）年度 ボーイスカウト

No.	都道府県連盟	所属団	隊	名 前
1	茨城県	筑西 1	VS	山本 将義
2	茨城県	つくば 1	VS	根岸 由弦
3	群馬県	前橋 5	VS	香川 侑里
4	群馬県	高崎 18	VS	加藤 勇太
5	埼玉県	川越 9	VS	本江 蒼太
6	埼玉県	さいたま 10	VS	池田 萌花
7	埼玉県	さいたま 10	VS	関 良太
8	埼玉県	入間 3	VS	葛野 良太
9	埼玉県	入間 3	VS	高橋奈緒美
10	埼玉県	入間 3	VS	高橋 美帆
11	埼玉県	草加 3	VS	草間 明浩
12	埼玉県	埼玉 8	VS	住吉 和孝
13	千葉県	佐倉 3	VS	関元 紅音
14	千葉県	千葉 6	VS	松本 峻太
15	東 京	小平 2	VS	立川 周
16	東 京	小平 2	VS	森田 大地
17	東 京	小平 4	VS	池田 怜治
18	東 京	小平 4	VS	矢島 裕也
19	東 京	小平 4	VS	藤山 雄多
20	東 京	小平 4	VS	前島 大樹
21	東 京	小平 4	VS	大石 健介
22	東 京	狛江 3	VS	栗山 仁志
23	東 京	狛江 3	VS	田口 瑛舜
24	東 京	荒川 6	VS	田崎 裕美
25	東 京	足立 4	VS	田村 悠馬
26	東 京	港 16	VS	重信 里菜
27	東 京	日野 4	VS	阿部扶右子
28	東 京	目黒 7	VS	大塚 杏子
29	東 京	大田 4	VS	江川 航平
30	東 京	大田 4	VS	開発 春生
31	東 京	大田 4	VS	高輪 真悟
32	東 京	杉並 2	VS	安島名津子
33	東 京	杉並 2	VS	安島 努
34	東 京	杉並 3	VS	秦 光
35	東 京	西東京 2	VS	向 美幸
36	東 京	台東 3	VS	北村 弘毅
37	東 京	台東 3	VS	佐々木 駿
38	東 京	台東 3	VS	野村 和也

No.	都道府県連盟	所属団	隊	名 前
39	東 京	千代田 6	VS	取出 琢弥
40	東 京	中央 10	VS	秋岡 友作
41	東 京	中央 10	VS	小野圭一朗
42	東 京	中央 10	VS	佐伯 知郎
43	東 京	多摩 1	VS	武田しほり
44	東 京	東大和 2	VS	星野 健
45	東 京	江東 3	VS	松永 昂大
46	東 京	江東 3	VS	五十嵐悠真
47	東 京	西東京 2	VS	川合 幹斗
48	神奈川	三浦 5	VS	星野 航
49	神奈川	横浜 11	VS	神笠 薫
50	神奈川	横浜 24	VS	酒井 雅浩
51	神奈川	横浜 24	VS	森田 碧
52	静 岡	三島 3	VS	河野 伴隆
53	静 岡	三島 3	VS	藤田 悟
54	静 岡	三島 5	VS	北村 航風
55	静 岡	三島 5	VS	倉持 亮司
56	静 岡	三島 5	VS	前川 匠
57	静 岡	三島 5	VS	山田 紀人
58	静 岡	大仁 1	VS	中野 未来
59	静 岡	大仁 1	VS	鈴木 葵
60	富山県	魚津 3	VS	平川 陽大
61	富山県	富山 17	VS	覚田 遼生
62	富山県	高岡 21	VS	大野 宏樹
63	富山県	高岡 21	VS	木谷 航
64	富山県	高岡 21	VS	永田健太郎
65	富山県	高岡 21	VS	福島 翔太
66	富山県	高岡 21	VS	宮脇 陽向
67	富山県	南砺 3	VS	新山 優人
68	富山県	南砺 3	VS	古瀬 蓮
69	愛 知	稲沢 10	VS	伊藤 一貴
70	愛 知	稲沢 10	BS	福田 成美
71	愛 知	常滑 4	VS	杉江 宏昌
72	三 重	桑名 3	BS	飯田 慎也
73	三 重	桑名 3	VS	伊藤理香子
74	三 重	桑名 3	VS	加藤 将希
75	三 重	桑名 3	VS	柏原 昇弥
76	三 重	桑名 3	RS	中村 将志

No.	都道府県連盟	所属団	隊	名 前
77	京 都	京都 3	VS	小川 武
78	京 都	京都 3	VS	佐々木大輝
79	京 都	京都 3	VS	吉久 琢海
80	京 都	京都 23	VS	内藤 大輝
81	京 都	京都 12	VS	梶原 基
82	京 都	京都 12	VS	林 眞嗣
83	京 都	京都 12	VS	山田 剛大
84	京 都	京都 13	VS	高畑 貞紀
85	大 阪	東大阪 5	VS	山野 将司
86	大 阪	豊中 5	VS	植田優父太
87	大 阪	和泉 4	VS	野田 英里
88	大 阪	羽曳野 4	VS	川畑 亮太
89	大 阪	河内長野 5	VS	高見 裕佳
90	和歌山	海草 1	VS	中家 聖也
91	和歌山	和歌山 21	VS	藏富 勇人
92	和歌山	和歌山 21	VS	中川 航希
93	和歌山	海南 1	VS	東方 凜
94	和歌山	海南 1	VS	東方 健
95	兵 庫	宝塚 6	VS	辰巳 貴弘
96	兵 庫	尼崎 1	VS	栗波 嵩也
97	兵 庫	尼崎 14	VS	木下 秀平
98	兵 庫	神戸 57	VS	村上 康弘
99	広島県	広島 20	VS	汐崎 舞
100	広島県	広島 29	VS	松永 帆央
101	広島県	広島 29	VS	松永 祐佳
102	大 分	大分 1	VS	藤野 大樹
103	鹿児島県	鹿児島 2	VS	石川 達基
104	鹿児島県	鹿児島 2	VS	徳永 寿祐

2014（平成26）年度 ガールスカウト

No.	都道府県連盟	所属団	隊	名 前
1	茨城県	28	Rn	橋本 尚子
2	東京都	126	Rn	加藤 純奈
3	東京都	137	Ra	幸島 里紗
4	東京都	137	Rn	富田佳菜子
5	東京都	137	Rn	山崎 彩
6	東京都	138	Rn	岩尾恵里菜
7	東京都	209	Rn	徳富 可子

■2015 (平成27) 年度 本願寺派スカウト指導者会 活動方針並びに事業計画

スローガン

仏教章を胸に

活動方針

専如ご門主の「法統継承に際しての消息」の意を体し、豊かな聞法者を育成するためのスカウティングの充実と組織拡充に努める。

重点目標

- 1 東日本復興支援活動の継続的展開
- 2 聞法者の育成—ちかいとおきての実践を通して—
- 3 組織の拡充
- 4 各教化団体と情報交換し、「子ども・若者で縁づくり—キッズサンガをさらに—」に積極的に取り組む

事業計画

組織拡充・広報委員会

- ①組織拡充に関する研究調査
- ②組織拡充に関する活動（子ども・若者で縁づくりに積極的に取り組む）
- ③『スカウトニュース』の発行
- ④ホームページの運営

教材委員会

- ①仏教章の指導者及び教導職のための手引の検討
- ②『仏教章修得に向けたテキスト』・『スカウト聖典』の活用
- ③『「ちかい」と「おきて」の意味』『「やくそく」と「おきて」の意味』の周知徹底

研修委員会

- ①仏教章修得について
 - (イ) 仏教章研修会の充実
 - (ロ) 仏教章に対する啓発
 - (ハ) 仏教章修得者の掌握
- ②東西スカウト指導者研修会・兼本願寺派スカウト指導者研修会

本年度の目標

- 1 東日本復興支援活動の実施
- 2 各種研修会の参加奨励
- 3 仏教章修得者の倍増
- 4 『「ちかい」と「おきて」の意味』・『「やくそく」と「おきて」の意味』の活用
- 5 宗門関係学校へはたらきかけ、指導者を育成する
- 6 第 23 回世界スカウトジャンボリーへの協力

③第 10 回仏教章修得のための研修会

2016 (平成 28) 年 3 月予定

会場：本願寺

- ④本願寺派スカウト中央研修会の内容精査
- ⑤研修スタッフ養成の実働（BS 指導者講習会の実施）
- ⑥教区スカウト指導者会、スカウトクラブ研修会への協力

ガールスカウト委員会

- ①仏教章修得への働きかけ
- ②本派スカウト指導者の育成
- ③沙羅 -sara trees- (本願寺派ガールスカウトヤングリーダー) の充実
- ④各種行事、研修会への参加を単元取得につなげる
- ⑤ガールスカウトリーダー研修会の検討

行事・国際委員会

- ①具体的な東日本大震災復興支援活動の計画・実施
- ②第 23 回世界ジャンボリー信仰奨励実施
2015 年 7 月 28 日 (火) ～ 8 月 8 日 (土) 開催
- ③海外研修の検討



ジャンボリーのご縁

三原 雄高（本願寺派 IST スタッフ
ボーイスカウト大阪第 142 団 ボーイ隊副長）

この度の世界ジャンボリーに IST として参加し、海外スカウトの宗教に対する姿勢に驚いた。本派指導者会の運営するブースでは、名号本尊を安置し、だれでも焼香できるようにしていた。欧米出身のスカウトたちに勧めると、初めてなのか、楽しそうに焼香をしていた。その後、「仏教とはどんな教えなのか」「お焼香をする意味は」等、たくさんの質問をいただいた。彼らはキリスト教徒であろうが、仏教に対する関心の高さは同時に、彼らの信仰する宗教への意識の高さも感じさせた。

仏教国出身のスカウトたちは、自ら率先してお焼香させてほしいと申し出てきた。深々と下げる頭、丁寧な作法を見ると、信仰の篤さの一端を窺うことができた。彼らにとってはおそらく普通の事なのであろうが、僧侶である私が日々これほどの礼拝をしているであろうかと

恥ずかしくなった。

今回海外の方と宗教の場でいただいた出遇いは、私にとって世界の方々の宗教に対する姿勢が日本とはここまで違うのかという事を教えられた有難いご縁であった。



編集後記

本年、日本での開催は2回目となる「第23回世界スカウトジャンボリー」が、山口県・きらら浜で、盛大に開催されました。

多くの本願寺派スカウトも参加し、約2週間のキャンプ生活を通じ、世界中のスカウトと交流をしながら様々な体験をしたことでしょう。

8月2日の宗教儀礼における各宗教の代表者スピーチにおいては、世界の仏教国教導者を代表し、大谷光淳ご門主様より英語でお言葉を賜りました。また本願寺派スカウト（VS隊員）が仏教スカウト参加者の代表として、世界平和をアピールし、立派に成し遂げ

ました。

グローバル社会といわれる昨今、今回世界ジャンボリーへ参加したスカウトはもちろん参加できなかった後輩スカウトも、今後はより一層世界に目を向け、様々な文化や伝統、物事の異なる見方を感じお互いを認め合っていきましょう。

そして環境や開発、平和や人権といった問題を、体験活動を通じ自ら考え行動できるスカウトへと成長するよう念じております。

組織拡充・広報委員
藤澤 直樹

【発行日】

2016（平成28）年1月1日

【発行】

浄土真宗本願寺派スカウト指導者会

京都市下京区堀川通花屋町下ル
浄土真宗本願寺派宗務所
寺院活動支援部 組織教化担当内

電話：075-371-5181（代表）

FAX：075-351-1211

HP：<http://scout.hongwanji.or.jp/>

復刊第6号